

平成 16 年度 研修・指導・学習事業

(1) 保健衛生および環境保全に関する技術研修会の実施

保健衛生および環境保全に関し、現在問題となっている技術的な事象について、県健康福祉センターおよび市町の担当職員を対象に研修会を実施した。

実施日	研修内容など	参加者	担当部
16.6.1	基礎技術研修 ・水道水質基準の見直しについて ・感覚公害に対する対応について ・水質異常時(魚類等のへい死)における対応について ・騒音・振動・悪臭・の規制と地域指定の見直しについて	26 名	生活科学部 環境保全部
6.25	食品衛生基礎技術研修会 ・食中毒検査 ・食中毒事例 ・食品の収去検査	5 名	保健科学部 生活科学部
7.1	GC/MS 研修 ・GC・MS ・ページ&トラップ ・データ処理	2 名	生活科学部
7.9	保健情報基礎技術研修 ・保健統計基礎分析の基礎	16 名	管理室(企画情報 G)
8.17	BOD 試験操作方法研修会	1 名	生活科学部
9.10	感染症基礎技術研修会 ・感染症発生動向調査 ・不明集団感染症の原因究明検討 ・O157の動向 ・サルモネラ	26 名	保健科学部 企画情報G
11.9～ 12	細菌検査技術専門研修会 ・経口感染症の菌分離 ・同定検査方法	2 名	保健科学部
17.1.21	技術研修会 演題：我国における感染症の課題と 現状について 講師：国立感染症研究所副所長 渡辺 治雄 先生	50 名	保健科学部

(2) 福井大学医学部環境保健実習

福井大学医学部環境保健学講座実習の一環として、学生を受け入れている。

今年度は保健衛生分野と環境保全分野でそれぞれ 6 名の学生を受け入れた。

- ・期間：10 日間（4 月 23 日～6 月 25 日）
- ・内容：保健衛生分野（病原微生物、食品衛生、環境衛生など）に関する講義と実習。
環境保全分野（大気汚染、水質環境、常時監視など）に関する講義と実習。

(3) インターンシップ研修制度への参加

学生が在学中に就業体験をするインターンシップ制度（福井県経営者協会主催）に協力し、学生の受入を行った。

- ・参加大学名：福井大学、名古屋工業大学、福井工業高等専門学校
- ・期間：5日間（8月5日～11日）
- ・研修内容：
 - 環境保全分野（事業全般、有害大気汚染物質の分析、河川・湖沼の調査など）
 - 環境科学分野（事業全般、環境ホルモン、ダイオキシン類などの紹介、農薬の分析など）
- ・研修生数：9名

(4) 環境教室

小中学生の環境学習を支援した。

①環境教室実施状況

- | | | | |
|------------|--------|-------|-----|
| ・ 16. 7.17 | 日之出小学校 | 5年生 | 67名 |
| ・ 16.11. 9 | 日之出小学校 | 5年生 | 9名 |
| ・ 16.11. 9 | 進明中学校 | 1年生 | 6名 |
| ・ 16.11.17 | 円山小学校 | 5年生 | 74名 |
| ・ 17. 2.24 | 吉崎小学校 | 5,6年生 | 12名 |

②実施内容

- ・大気関係状況説明、質問回答（大気汚染、地球温暖化、酸性雨、オゾン層）
- ・大気汚染の環境簡易調査実習（NO、NO₂パックテスト）
- ・水質関係状況説明、質問回答（水質汚濁、水生生物）
- ・水質汚濁の環境簡易調査実習（pH、CODパックテスト、透視度）
- ・パネル、ビデオによる環境学習
- ・センター施設紹介、見学（実験室、大気テレメータ室、環境情報コーナー）
- ・みどりネットおよび関連ホームページ等インターネットによる環境情報の収集